

# 第二部

# グループワーク

## テーマ：肝疾患における相談とその対応

具体的な質問も多々あがり  
コメントーターの橋本さん(福井県)  
を交えて他職種による様々な討論を  
する事ができました

### ① 職種別意見交換



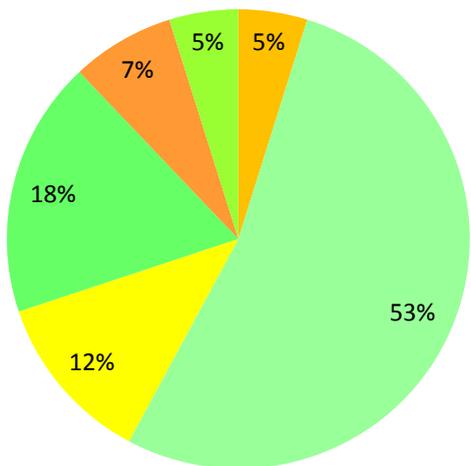
### ② グループ発表



### ③ 全体ディスカッション



## 研修会アンケート結果



- 保健師
- 看護師
- 薬剤師
- 管理栄養士
- 臨床検査技師
- MSW

- 肝炎治療は進歩しており、検診による早期発見の必要性を感じた。
- コーディネーターが具体的にどのような活動をされているのかが分かった。今後の参考にして活かしたい。
- それぞれの職種の立場での専門的な思いや普段聞けない意見や、職種ごとの相談対応の状況や悩み事について参考になった。
- 薬剤師の地道な努力、想像以上の積極的な活動に驚いた。薬剤師目線での薬の管理や指導(BCAAの留意点手足症候群)など、とても参考になった。相談や役に立つ提案がすごいと思った。
- 長期療養者の方への就職支援を病院と連携して行われているのを知ることができた。
- 肝炎に対する薬剤への肝炎助成の適応可能範囲に明確な回答が得られてありがたかった。
- 栄養の取り方、食事について勉強になった。
- 家族やスタッフとの関係を持ち意識向上を高めていくこと。
- 家族を含めた入退院時の服薬指導への関わりが必要である。
- グループワークで連携の大切さを感じた。
- 臨床検査技師として何をしていたらいいのか、患者がどんなことを望んでいるのかわからない。
- 対応マニュアルがあるといい。